



学校だより

やってみよう自分から もっと生かそう学んだことを ともに生きよう感謝の心で

令和6年4月号

学校HP

横浜市立谷本小学校



創立151年目のスタート

校長 高橋 哲雄

お子様のご入学、ご進級、おめでとうございます。

今年はここ数年と比べると桜の開花が遅く、久しぶりに満開の桜が咲く中での始業式、入学式となりました。73名の新入生を迎え、全校児童505名（1年生73名、2年生79名、3年生76名、4年生87名、5年生92名、6年生98名）、教職員50名で令和5年度の谷本小学校をスタートします。

昨年度創立150周年の様々な取組の中で、谷本小学校の伝統に触れながらそれがしつかりと今に引き継がれていることを感じました。そして、この伝統を大切にしながら、「行こう希望の空へ」を合言葉に、未来へ向かって、夢と希望を胸に進んでいこうという思いを強くしました。新しい年度のスタートです。節目を生かし、強く、そしてしなやかに伸びていきたいと思っています。

先日の卒業式で、卒業する子どもたちに大谷翔平選手の「マンダラチャート」の話をしました。マンダラチャートとは、目標を達成するために必要なことを書き出すことで思考を整理するツールです。私自身今年度の教育活動について考える際に、学校目標とそれを達成するための取組を書き出すことで、より明確なイメージを持つことができました。これから学校目標に辿り着くために、実践と振り返りを繰り返しながら前に進んでいきたいと考えています。学校の教育活動は学校だけでできるものではありません。本校が充実した教育活動を実施できるのも、明治6年の開校以来この地域の方々の教育に対する情熱と保護者の皆様のご支援のお陰です。引き続き、地域、保護者の皆様のご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



「質の高い学び」と「持続可能な学校」の実現に向けて

今年度の本校の教育活動についてお知らせします。子どもたちの学びを支え授業の質的向上を図るとともに、一人ひとりを大切にされた支援を充実させると同時に、職員の長時間労働を改善し、持続可能な学校づくりを進めてまいります。

- 午前5コマ、40分の授業を行います。子どもたちの集中力が高い午前中に5コマの授業を行い、学力向上を図ります。
- 高学年を中心に教科分担任制を行います。教材研究の時間の短縮、中学校への接続を進めます。また、複数の教員で子どもを見守ることで、支援を深めていきます。
- ICTの効果的な活用を進めます。デジタル教材（ドリル、形成プリント）を導入し、紙とデジタルの教材の良さを活かした学びを進めます。
- 持続可能な学校づくりを進めます。授業時数の適正化に取り組み、授業準備や教材研究のための時間を確保し、教師の授業力の向上を図ります。また、留守番電話の設定時間を17:30～7:45に変更します。